

海

約2年放置

海洋モニタリング に関する検討会

原子力規制委員会の検討会。第1回会合が2013年9月13日、
そして第4回が2014年1月27日に開催されたのを最後に一度も開かれていません。
「なぜ開かない？検討することあるでしょ？」というツッコミの2回目。
多くの論点のうち私が注目していた2つ

① 化学物質汚染

② 連続モニタリングの実施

①については前回やりましたので、今回は。

② 連続モニタリングの実施

※以下所属組織等は発言当時のもの

気象研 青山氏

参考資料① 第1回議事録p.27

連続モニタリング装置を放り込むと、きちっとした時系列がとれます。

(中略)

漏えいの監視ということにも、まさに、それは**非常な効果を発揮**すると思う

原子力研究開発機構 乙坂氏

参考資料① 第2回議事録p.21

今は、これまでに報告しているモニタリングデータを確実に評価していく

ということと、それから、

今後起こり得る放出をどのように連続的にモニターしていくか

ということが大事になります。

(中略)

機械による**連続モニタリング**というのは**非常に大事**になってくると思います。

(スペースの都合で) 先に少しだけ感想を

この先を見ていただければ分かるように、連続モニタリングはほとんど実現されていません。

東電は有識者からの「湾内の水が漏れていそうな所で連続測定しなきゃ駄目でしょ」という指摘を無視し、

規制委員会もその点については何も言いません。

安倍首相は「汚染水の影響は完全にブロックされている」と寝言を言ってましたが、「漏れても気付けない」のが現実です。

そして、その状況の改善を求めていた有識者の声は無視され、そのような声の出ていた検討会は2年近く開かれていません。

おかしいでしょ。

参考資料

①原子力規制委員会HP 海洋モニタリングに関する検討会

http://www.nsr.go.jp/disclosure/committee/youshikisyu/kaiyou_monitoring/index.html

②経産省HP 廃炉・汚染水対策チーム会合/事務局会議 (第22回)

http://www.meti.go.jp/earthquake/nuclear/decommissioning/committee/osensuitaisakuteam/2015/1001_01.html

資料3-6 「汚染水対策の進捗に伴う海水モニタリング計画について」

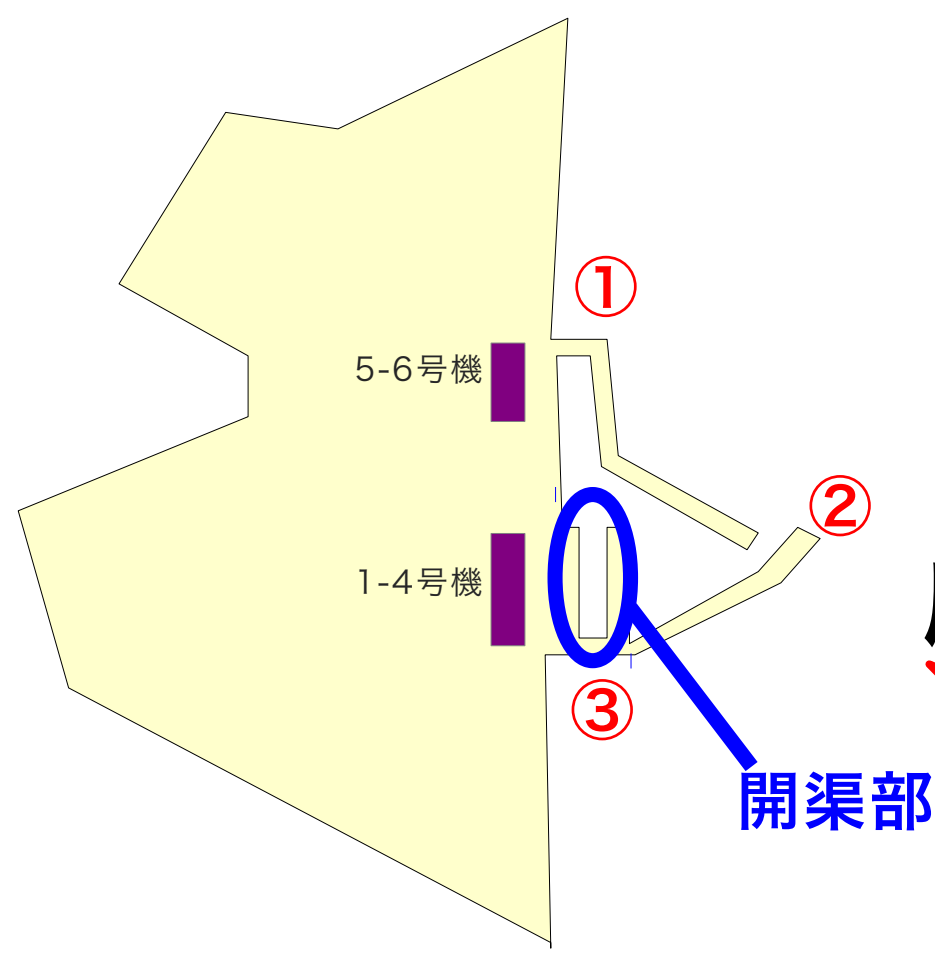
ここからは時系列に沿って、連続モニタリングの話を追っていきます。

2013年10月21日 第2回会合

東電 菅井氏

参考資料① 第2回議事録p.10

この3ヶ所について (中略)
今、鋭意検討を進めているところでございます。



原子力規制委員会 中村委員

参考資料① 第2回議事録p.22

連続モニターは、(中略) 重要なものだと思います。
(中略) 早急に検討していただいて、設置していただくことを、この場をかりてお願いいたします。

2013年12月9日 第3回会合

東電 菅井氏

参考資料① 第3回議事録p.9

来年度は最低でも2カ所はサンプリング可能になる
というふうに考えております。

環境研 堀口氏

事故直後の高濃度汚染水が漏れてきている懸念があるところの近くでモニターしないと、
一番重要なところが抜けている事になる

参考資料① 第3回議事録p.13

この港湾内でも連続モニタリング装置を設置していただきたいと思えます。

2014年1月27日 第4回会合

原子力規制委員会 中村委員

参考資料① 第4回議事録p.18

ヒアリングの中で、一番希望的というか、非常に期待しているのが、
連続モニタリングシステムの導入なんです。

東電 菅井氏

参考資料① 第4回議事録p.19

(②については) 8月ぐらいから本運用としたいというふうに思っております。
(①③については) 明確に今申し上げられる状況にはございません

環境研 堀口氏

「汚染水が漏れているのをいち早くキャッチしたい」というのが連続観測の目的のはず

参考資料① 第4回議事録p.22

開渠部、もしくはその近くでモニタするのが筋だと私は思うんですけど。

東電 菅井氏

トレンド監視が手分析によって行われているというふうに考えております。
港湾内については (中略) 設置するという事については検討してございません。

環境研 堀口氏

手分析で足りないところを補うのが連続観測という話だったはずで、
手分析でやっているから十分である、不要であるという理屈にはならない

原子力規制委員会 中村委員

できるだけ公開で討論していただいて、
それで合理的な場所につけるように進めていきたいと思えます。

そして 2015年12月・・・

2015年10月1日付の東電による海水モニタリング計画の資料 (参考資料②) によると
連続モニタリングは②の位置では始まっているものの、①③については計画の記述なし。
ほとんどの海水測定は1日に1回あるいは週に1回